



## 平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社一六堂

コード番号 3366 URL <http://www.ichirokudo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柚原 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼財務経理部長 (氏名) 大木 貞宏 TEL 03-3510-6116

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	4,553	0.8	158	28.7	254	21.3	136	49.5
26年2月期第2四半期	4,515	△9.6	123	△68.7	209	△63.6	91	△67.5

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 136百万円 (49.5%) 26年2月期第2四半期 91百万円 (△59.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	14.25	14.20
26年2月期第2四半期	10.64	9.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	6,286	4,805	76.3	502.43
26年2月期	6,128	4,747	77.5	497.43

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 4,797百万円 26年2月期 4,747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	9.00	—	9.00	18.00
27年2月期	—	5.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,583	2.9	472	22.4	605	11.4	314	81.1	32.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	9,550,000株	26年2月期	9,544,800株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	500株	26年2月期	500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	9,547,436株	26年2月期2Q	8,555,743株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づく、四半期レビュー手続の対象外となっております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に企業業績は改善基調であるものの、消費税増税前の駆け込み需要の反動により個人消費に落ち込みが見られ、先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、消費税の増税による売上への影響は限定的なものとなっているものの、根強い消費者の節約志向の中で、さらなる諸費税増税の議論が本格化し、消費者の消費マインドに影響してくることも考えられ、当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況下当社グループは、客単価5,000円前後の「天地旬鮮 八吉」等の和食居酒屋業態を中心に、主として東京都内のビジネス街に店舗展開を進めており、同業他社とは一線を画した営業戦略で差別化を図っております。平成26年7月には、中央区八重洲に独創的な料理を提供する「otanto ー料理人Wー」を出店した他、3店舗の業態変更を実施し、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は80店舗となっております。また、第2四半期連結累計期間において、既存店売上は昨年を上回って推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,553,724千円（前年同四半期比0.8%増）、営業利益は、158,835千円（同28.7%増）、経常利益は、254,590千円（同21.3%増）、四半期純利益は、136,067千円（同49.5%増）となりました。

今後も引き続き無理なく規模を拡大しながら、当社の特徴である漁港で鮮魚を直接買付けることのできる権利、すなわち買参権をさらに活かすべく、特に既存店を質的、人的両面ともにさらに充実したものにするために戦略的な営業、人員の採用を引き続き実施していく所存であります。

(注) 当社グループは、飲食事業並びにこれに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## I. 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の部は、6,286,135千円、負債の部は、1,480,403千円、純資産の部は、4,805,732千円となりました。この結果、自己資本比率は、76.3%となっております。

## ① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、2,371,855千円となり、前連結会計年度末と比較して218,149千円増加しております。主な要因は、その他が18,841千円減少したものの、現金及び預金が199,440千円、売掛金が31,226千円増加したことによるものであります。なお、当第2四半期連結会計期間末の流動資産÷流動負債で表わされる流動比率は、前連結会計年度末と比較して18.8ポイント低減し、205.8%となりました。

## ② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、3,914,279千円となり、前連結会計年度末と比較して60,290千円減少しております。主な要因は、有形固定資産が減価償却費等により77,969千円減少し、無形固定資産が2,315千円減少し、投資その他の資産が敷金及び保証金の増加等により19,994千円増加したことによるものであります。

## ③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、1,152,390千円となり、前連結会計年度末と比較して193,346千円増加しております。主な要因は、買掛金が53,824千円、未払法人税等が125,064千円、その他が49,077千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が34,620千円減少したことによるものであります。

## ④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、328,012千円となり、前連結会計年度末と比較して93,562千円減少しております。主な要因は、返済により長期借入金が85,036千円減少したことによるものであります。

## ⑤ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、4,805,732千円となり、前連結会計年度末と比較して58,075千円増加しております。主な要因は、当第2四半期連結累計期間における四半期純利益136,067千円の計上による増加、剰余金の配当による85,898千円の減少によるものであります。

## II. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが441,742千円の資金増、投資活動によるキャッシュ・フローが36,305千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが211,842千円の資金減となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は、前連結会計年度末と比較して201,431千円増加し、1,446,174千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は441,742千円（前年同四半期比145.7%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益252,511千円、減価償却費156,705千円、法人税等の還付額96,027千円に対して、その他の流動負債の減少額100,337千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は36,305千円（前年同四半期比57.6%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出65,055千円、敷金及び保証金の差入による支出42,152千円に対して、敷金及び保証金の回収による収入71,708千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は211,842千円（前年同四半期比26.4%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出119,656千円、配当金の支払額85,898千円があったことによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年4月10日の「平成26年2月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,338,466	1,537,906
売掛金	213,402	244,629
商品	260,079	266,404
その他	341,757	322,915
流動資産合計	2,153,705	2,371,855
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,439,382	1,366,705
土地	741,130	741,130
建設仮勘定	—	999
その他(純額)	152,205	145,914
有形固定資産合計	2,332,718	2,254,748
無形固定資産		
その他	12,634	10,319
無形固定資産合計	12,634	10,319
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,575,388	1,587,961
その他	68,882	76,304
貸倒引当金	△15,054	△15,054
投資その他の資産合計	1,629,217	1,649,211
固定資産合計	3,974,570	3,914,279
資産合計	6,128,276	6,286,135

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	159,503	213,327
1年内返済予定の長期借入金	231,192	196,572
未払法人税等	22,755	147,819
その他	545,592	594,670
流動負債合計	959,043	1,152,390
固定負債		
長期借入金	114,694	29,658
資産除去債務	272,369	275,546
その他	34,512	22,808
固定負債合計	421,575	328,012
負債合計	1,380,619	1,480,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,165,405	1,165,521
資本剰余金	1,220,496	1,220,511
利益剰余金	2,362,199	2,412,368
自己株式	△444	△444
株主資本合計	4,747,656	4,797,956
新株予約権	—	7,776
純資産合計	4,747,656	4,805,732
負債純資産合計	6,128,276	6,286,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	4,515,541	4,553,724
売上原価	1,303,616	1,337,511
売上総利益	3,211,925	3,216,213
販売費及び一般管理費	3,088,536	3,057,377
営業利益	123,389	158,835
営業外収益		
受取利息	86	91
受取配当金	47	47
為替差益	19,574	7,837
協賛金収入	56,480	53,204
受取補償金	—	28,104
その他	14,269	9,281
営業外収益合計	90,458	98,568
営業外費用		
支払利息	3,652	1,969
その他	322	843
営業外費用合計	3,974	2,812
経常利益	209,872	254,590
特別利益		
保険差益	—	22,202
特別利益合計	—	22,202
特別損失		
固定資産除却損	—	1,114
減損損失	25,079	23,167
店舗閉鎖損失	32,502	—
特別損失合計	57,581	24,281
税金等調整前四半期純利益	152,291	252,511
法人税、住民税及び事業税	65,216	137,123
法人税等調整額	△3,925	△20,680
法人税等合計	61,290	116,443
少数株主損益調整前四半期純利益	91,000	136,067
四半期純利益	91,000	136,067



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	91,000	136,067
四半期包括利益	91,000	136,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,000	136,067
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	152,291	252,511
減価償却費	149,061	156,705
減損損失	25,079	23,167
のれん償却額	5,630	—
受取利息及び受取配当金	△134	△139
支払利息	3,652	1,969
為替差損益 (△は益)	△19,574	△7,837
受取補償金	—	△28,104
保険差益	—	△22,202
固定資産除却損	—	1,114
店舗閉鎖損失	32,502	—
売上債権の増減額 (△は増加)	618	△31,226
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,584	△6,125
仕入債務の増減額 (△は減少)	28,292	53,824
未払金の増減額 (△は減少)	21,592	31,616
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,856	80,726
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,754	△4,830
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	18,795	△100,337
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△911	△2,717
その他	△334	△15,948
小計	384,367	382,165
利息及び配当金の受取額	97	129
利息の支払額	△3,575	△1,910
法人税等の還付額	—	96,027
法人税等の支払額	△201,085	△34,669
営業活動によるキャッシュ・フロー	179,804	441,742
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△45,000	△34,000
定期預金の払戻による収入	36,000	36,000
有形固定資産の取得による支出	△81,968	△65,055
無形固定資産の取得による支出	△3,977	△130
敷金及び保証金の差入による支出	△12,109	△42,152
敷金及び保証金の回収による収入	23,724	71,708
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△3,417	2
その他	1,026	△2,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,722	△36,305

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△178,634	△119,656
株式の発行による収入	30	130
配当金の支払額	△102,656	△85,898
その他	△6,418	△6,418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287,678	△211,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,574	7,837
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△174,022	201,431
現金及び現金同等物の期首残高	1,520,404	1,244,742
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,346,382	1,446,174

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。